

令和五年度

「成家」二次試験（毛筆実技）問題

*唐「顔真卿・多宝塔碑」（同封コピーの指定四枚）を全て、臨書しなさい。

▽参考資料：…二玄社「中国書法選」四〇

※揮毫注意

- ・半紙（縦書）一枚に四〜六文字ずつ揮毫のこと
- ・一枚ごとに名前（印）は不要
- ・不明な文字は字典を引くこと

（釈文《原文》どおりに揮毫のこと）

- ・表紙（半紙可）を付けること

〈表紙筆書〉：臨多宝塔碑・姓号を体裁よく揮毫のこと

- ・裏紙（半紙可）も付けること

〈裏紙筆書〉：揮毫日（令和六年一月〇日）
揮毫者サイン

（〇〇臨+雅印を押印のこと）

- ・作品は法帖どおりの順に重ね、上部（中央部）を黒紐で綴じること

※作品は、返却いたしません

*「成家」理論試験はコロナ禍のため、古典解説文形式の試験とさせていただきます。

※光明皇后「楽毅論」についての解説

（毎月の「書譜」古典教室を参照し、臨書にあたっての注意も記載のこと）

■原稿用紙（四〇〇字）三枚〜五枚程度にまとめ、肉筆での提出とします。

（原稿用紙は、各自用意のこと。参考資料についても、書店、図書館等で調べてよい。）